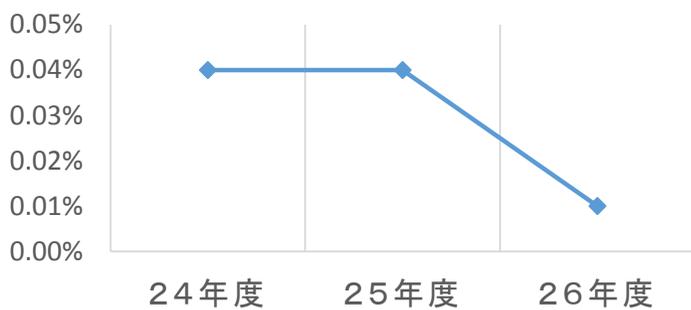


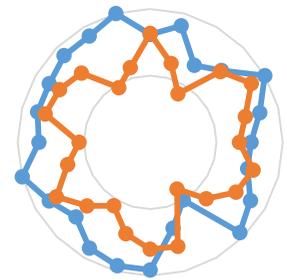
研究の成果と今後の課題

- 長年の継続的な歯みがき指導やカラーテスト、RDテストなどの実施により、一人平均DMF歯数が0.01という低い数値を維持している。
- 地域学校保健委員会をはじめとし、学校医、学校歯科医、学校薬剤師等の関係者の協力で、家庭・地域を含めた連携がより一層図られた。
- 「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」にかかわるアンケートの結果から、『歯みがき習慣等について』の全24項目中21項目で全国平均を上回った。
- 「歯・口の健康づくり」で築いた児童の主体的な活動を継続・発展させ、より良い日々の生活習慣の構築へと広げていくために、保護者や地域への啓発活動により力を入れていきたい。

一人平均DMF歯数



『歯みがき習慣等について』



研究に携わった教職員

平成26年度

秋本 文子	川島 規行	大久保芳泰	渡邊 裕	春日 千明
川島 花奈	石川 智美	萩原 洋子	菊地 朋子	石川 章子
平井 倫	中村 千尋	野中 啓貴	山岸智恵美	大木 祐哉

平成25年度

大塚 久義	原 貴美代	根岸 義克	出井 典子
-------	-------	-------	-------



ムジナもん いがまんちゃん
羽生市イメージキャラクター

あ と が き

本校では、平成25・26年度日本学校歯科医会・埼玉県教育委員会・羽生市教育委員会の委嘱を受け、「自ら学び自ら考える歯科保健活動の創造～歯・口の健康から心・体の健康へ 心も体も歯もキラリ～」を研究主題に、望ましい生活習慣を児童一人一人にしっかりと身に付けさせる健康教育に取り組んでまいりました。

この2年間の成果と課題を検証し、生涯を通して健康で、活動的な生活を送ることができるよう、歯・口の健康づくりの一層の推進を図ってまいります。

つきましては、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、ご指導・ご支援を賜りました日本学校歯科医会・埼玉県歯科医師会・北埼玉地区歯科医会・埼玉県教育委員会・羽生市教育委員会並びに多くの関係機関の皆様方に心から感謝申し上げます。



H26 新一オールキャスト